

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成25年>>

<週報> 第22週 (平成25年 5月27日 ~ 6月2日)

発行日: 平成25年6月5日

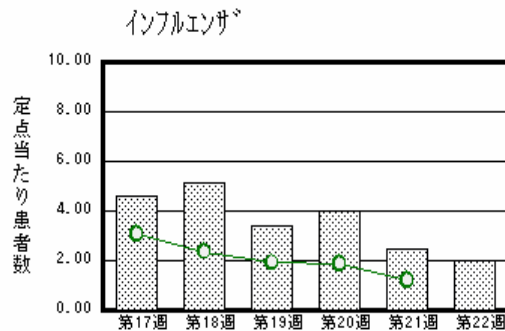
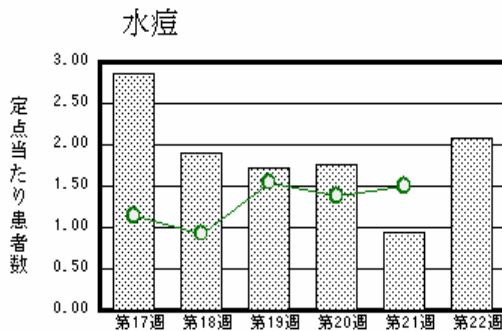
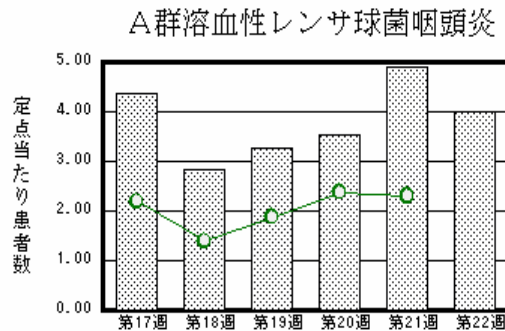
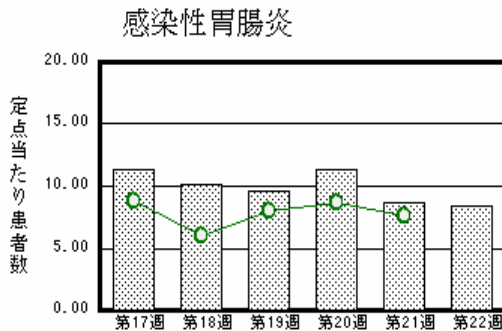
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎186名(8.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎88名(4.00名) 水痘46名(2.09名) インフルエンザ63名(1.97名) 流行性耳下腺炎28名(1.27名)
()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(186名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(88名) インフルエンザ(63名) 水痘(46名) 流行性耳下腺炎(28名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は186名です。定点当たり報告数は減少しました(8.68名 8.45名)。地域別にみると、二州地区11.33名、福井地区10.71名、丹南地区8.20名、坂井地区7.00名、奥越地区5.50名、若狭地区2.00名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は88名です。定点当たり報告数は減少しました(4.91名 4.00名)。地域別にみると、丹南地区8.40名、坂井地区6.33名、奥越地区3.00名、福井地区2.29名、二州地区1.67名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名 2.09名)。地域別にみると、丹南地区3.60名、奥越地区3.00名、福井地区2.14名、坂井地区1.00名、若狭地区1.00名、二州地区0.67名の順となっています。
6. 【インフルエンザ】報告数は63名です。定点当たり報告数は減少しました(2.50名 1.97名)。地域別にみると、二州地区4.50名、奥越地区3.33名、福井地区1.82名、丹南地区1.38名、坂井地区0.67名、若狭地区0.67名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2013年第20週号(5月13日~5月19日)要点

発生動向総覧	<第20週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向 <4月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	手足口病患者から検出されているウイルス2013年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)] 平成25年 第22週 平成25年5月27日(月) ~ 平成25年6月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(21週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルインザ を除く)	20 1.82	2 0.67	18 4.50	2 0.67	10 3.33	11 1.38	63 1.97	80 2.50	5981 1.21
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	2 0.29						2 0.09	3 0.14	429 0.14
	咽頭結膜熱	8 1.14	2 0.67			6 3.00	3 0.60	19 0.86	13 0.59	2015 0.64
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	16 2.29	19 6.33	5 1.67		6 3.00	42 8.40	88 4.00	108 4.91	7276 2.31
	感染性胃腸炎	75 10.71	21 7.00	34 11.33	4 2.00	11 5.50	41 8.20	186 8.45	191 8.68	24042 7.63
	水痘	15 2.14	3 1.00	2 0.67	2 1.00	6 3.00	18 3.60	46 2.09	21 0.95	4713 1.50
	手足口病	3 0.43		1 0.33			10 2.00	14 0.64	8 0.36	2003 0.64
	伝染性紅斑									301 0.10
	突発性発しん	5 0.71	4 1.33	3 1.00	3 1.50	3 1.50	7 1.40	25 1.14	10 0.45	2141 0.68
	百日咳								2 0.09	29 0.01
	ヘルパンギーナ	1 0.14				1 0.50		2 0.09	2 0.09	465 0.15
流行性耳下腺 炎	9 1.29		3 1.00			16 3.20	28 1.27	16 0.73	888 0.28	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				19 0.03
	流行性角結膜 炎								1 0.33	486 0.71
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									8 0.02
	無菌性髄膜炎									16 0.03
	マイコプラズマ肺 炎		*							241 0.51
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									19 0.04
	インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50						1 0.17		31 0.07

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成25年第22週 平成25年5月27日(月)～平成25年6月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	インフルエ ンザ(入院 患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月				3				2				～5ヶ月								
～11ヶ月	1	～11ヶ月				15	3	3		11		1	2	～11ヶ月								
1歳	1	1歳	2	5	5	26	16	8		10		1		1歳								
2歳	5	2歳		6	11	17	11	1		1			3	2歳								
3歳	4	3歳		2	10	13	5			1			3	3歳								
4歳	3	4歳		1	13	12	6						8	4歳								
5歳	3	5歳		1	15	18	2						6	5歳								
6歳	3	6歳			7	13		2					2	6歳								
7歳	7	7歳		3	14	10	1						1	7歳								
8歳	2	8歳			5	6	1						1	8歳								
9歳	1	9歳		1	3	9								9歳								
10～14歳	23	10～14歳			3	29							2	10～14歳								
15～19歳	1	15～19歳				4								15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上			2	11	1							20～29歳								
30～39歳	2													30～39歳								
40～49歳	4													40～49歳								
50～59歳	1													50～59歳								1
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上	1																					
合計	63	合計	2	19	88	186	46	14		25		2	28	合計								1
前期計	80	前期計	3	13	108	191	21	8		10	2	2	16	前期計		1						
当期間/前期	0.79	当期間/前期	0.67	1.46	0.81	0.97	2.19	1.75	***	2.5		1	1.75	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	
増減数	-17	増減数	-1	6	-20	-5	25	6		15	-2		12	増減数		-1						1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき